

けみかわの宮

第 111 号

平成29年11月1日発行

下總之國
津波三社 檫見川神社事務所

〒262-0023
千葉市花見川区検見川町1-1
TEL 043(273)0001㈹
FAX 043(273)0002

七五三詣のご案内



十一月十五日(水)は七五三です。

七五三詣は子供達のこれまでの無事なる成長を感謝し、今後の健やかなる成長を祈念する人生儀礼です。

三歳児（男子・女子） 髮置きの祝い

五歳児（男子） 褒着の祝い

七歳児（女子） 帯解きの祝い

これら二つのお祝いを併せて行うのが七五三です。

七五三のいわれ

昔は医療・衛生未発達で幼児の七歳までの成長は幸運とされ、人々は数々の儀礼を行うことで子供の無事な成長を祈りました。髪置や帯解きの祝儀は古くは公家や武家の間で主として行われていました。

近世になると江戸の町民の間にも行われるようになりましたが、「七五三」の名でこの祝いが盛んになったのは明治時代の東京においてで、今日のように子供達に晴着を着せ千歳飴などを買って帰るようになりました。

七五三の祝いは、現在では全国に広くみられるようになりましたが、農村地帯にあってはとくに七五三とはいわず、子供の年令や男女の別など地域によつて違いがみられます。例えば、西日本では三歳の祝いを四歳としているところや、富山県では五歳の女子もお宮参りするなどの例もあります。

当神社では、七五三の御祈願を常時受け付けております。どうぞお詣り下さい。なお、十一月中は境内にて記念写真の撮影も承っております。

境外末社 鷺神社例祭

神賑行事

境内での神賑行事は例祭前日の日曜日に行われました。午前十時から検見川神社神樂囃子連によるお神楽の奉納、十二時は餅まき、そして午後二時からはカラオケ大会が開かれ終日賑わいのある境内でした。



神事

十月九日(月)、鷺神社の例祭が斎行されました。

鷺神社は検見川三丁目の尾鷺山に鎮座する神社で検見川神社の境外末社です。

日本武尊を御祭神とし、開運招福・商売繁昌の神様として古くから親しまれている神社です。

当日は、午前十一時より町内の皆さん各町内会の方々、関係団体の皆さんの大勢の方が参列され祭典が斎行されました。

鷺神社の創祀の年代は不明ですが、幾度かの火災に遭い現在の神殿は大正十四年に再建されたとのことです。



餅まき

十月九日(月)、鷺神社の例祭が斎行されました。鷺神社は検見川三丁目の尾鷺山に鎮座する神社で検見川神社の境外末社です。日本武尊を御祭神とし、開運招福・商売繁昌の神様として古くから親しまれている神社です。当日は、午前十一時より町内の皆さん各町内会の方々、関係団体の皆さんの大勢の方が参列され祭典が斎行されました。

鷺神社は検見川三丁目の尾鷺山に鎮座する神社で検見川神社の境外末社です。

恒例の餅まきには大勢の子供達も集まり、神楽殿の舞台からまた霧囲気を味わせてくれます。

恒例の餅まきには大勢の子供達も集まり、神楽殿の舞台からまた霧囲気を味わせてくれます。

恒例の餅まきには大勢の子供達も集まり、神楽殿の舞台からまた霧囲気を味わせてくれます。

師走大祓式並大祓祈願のご案内

足・腕もしくは、身体不調部分など体を撫でて、三度息を吹きかけることによって罪・穢などを人形に移し、災を取り除くことができるという古く平安朝の時代からつづいている風習です。



十二月三十一日(日)午後二時より、師走大祓並大祓祈願祭が斎行されます。

この行事は、平安時代から続いている神事であり、知らずに身に寄りついた様々な罪・穢や災厄

皆様どうぞお誘いあわせの上ご参列下さいますようご案内申しあげます。

ご参列ご希望の方にはご案内状を郵送させて頂きますので、社務所までご連絡下さい。又、郵送祈願も承っておりまます。

人形記入例

(氏名)	
(生年月日)	検見川 太郎
(生年月日)	平成〇〇年〇〇月〇〇日

電話 ○四三一一七三一〇〇〇一

検見川町戦没者 合同慰靈祭



神事

九月二十三日(土)午後二時より、検見川町二丁目の慰靈の広場において、平成二十九年の検

見川町戦没者合同慰靈祭が十名

のご遺族の皆様をはじめ、ご来

賓の方々、そして町会関係者の

皆様

多数

が参

列され

斎行されま

した。

国旗掲揚、国歌・君が代斎唱
が行われたあと祭典にうつり、
神職の祭詞奏上につづいて、検

見川連合町会の山村会長より祭

文が奏上され 千葉市遺族会々
長の鈴木氏より慰靈の言葉が述

べられました。

ご参列の皆様による玉串奉奠

が執り行われたのち、ご遺族を

代表して野村氏より謝辞が述べ

られ、祭典は滞りなく厳肅かつ



山村会長祭文奏上

しめやかに執りおさめられました。

祭典後、ご遺族の皆様により掛け玉串が捧げられました。

慰靈の広場には立派な慰靈碑が建てられています。裏には、

満州事変、日支事変、大東亜戦争で亡くなられた百七十余名程のお名前が一丁目、若葉会まで

の順で刻まれています。昭和三十四年三月、町内会及び郷友会による建立です。

今年は戦後七十二年目、昭和の時代はますます遠のいてきています。しかし、過去において

国のために尊い命を捧げた英靈の力が今日の平和を築く礎となつていることを私達は忘れてはなりません。

安産、子授け腹帯授与のご案内

安産、子授け腹帯授与のご案内

古来より、日本人はこの世に

生命を受け成長し、社会生活を當む上で、その節々に人生儀礼を行ってまいりました。

特に女性においては、子宝を授つた喜びはひとしおでござい

ましよう。そして妊娠五ヶ月目の戌の日に神社に詣で無事出産を願う安産祈願をし岩田帶(腹

帯)をつける良俗がござります。当神社は昔よりその土地柄からして海の守護神としての信仰が顕著でございます。この海の

信仰は、海→うみ→産の信仰と

なり安産成就に確かにお力を發揮し、ご神威を垂れ給うています。また、御神前の狛犬にあやかり子育ての守護神として御神徳も仰ぎ奉られております。

一、安産祈願 一、腹帯(神社朱印入り)
金伍千円以上思召 金参千円以上思召
一、子授け成就 金二千円
※ご祈願と合わせ腹帯の授与も 承ります。

十二支の戌にあたる日、「戌」と「犬」とが同訓なので、犬に関する風習が多い。犬は多産で出産が軽くするのでこれにあやかるようとの意から妊娠五ヶ月目の戌の日に妊娠婦が腹帯を巻き胎児の安定した発育を願うよ

「戌の日」

十二支の戌にあたる日、「戌」と「犬」とが同訓なので、犬に関する風習が多い。犬は多産で出産が軽くするのでこれにあやかるようとの意から妊娠五ヶ月目の戌の日に妊娠婦が腹帯を巻き胎児の安定した発育を願うよ

戌(いぬ) の日一覧		
平成29年	11月	7日(火)・19日(日)
	12月	1日(金)・13日(水)・25日(月)
平成30年	1月	6日(土)・18日(木)・30日(火)
	2月	11日(日)・23日(金)
	3月	7日(水)・19日(月)・31日(土)
	4月	12日(木)・24日(火)
	5月	6日(日)・18日(金)・30日(水)
	6月	11日(月)・23日(土)

十一月・十二月祭典行事

十一月	
三日	明治祭並
十五日	学業成就祈願祭
二十三日	七五三祭
二十六日	新嘗祭並
二十三日	物品奉納奉告祭
三十日	天長祭
一日	師走大祓式並
全	大祓祈願祭
除夜祭	交通安全祈願祭
每月一日、十五日	月次祭
每月二十九日	

検見川神社の今昔、そしてこれから

御祭神

当神社には、御祭神として、スサノヲノミコト、ウカノミタマノカミ、イザナミノミコトの三柱の神様が祀られており、この三柱の神様を総称して神祇三社検見川大明神と奉称しています。

三柱の神様の勧請については、スサノヲノミコトが平安時代の承平四年（九三四年）現在の浪花町の近くの嵯峨に祀られ、桃山時代に現在の花輪台の地に遷されました。江戸時代に入りウカノミタマノカミ、イザナミノミコトがそれぞれ現在地に遷されて現在の神祇三社となりました。スサノヲノミコトは平安時代のはじめ、全国的な疫病が流行ったとき、京都の祇園社（現・八坂神社の前身）に牛頭天王として祀られた神様です。明治のはじめ祇園社が八坂神社と改称されたとき、当神社も江戸時代の牛頭天王社から八坂神社へと改称されました。さらに昭和六十二年検見川の神社ということで、地名を冠し検見川神社となり現在に至っています。

このような経緯から神祇三社は八坂神社、稻荷神社、熊野神社とも称され、それぞれの神様をお祀りする例祭が現在も執り行なわれています。

昔の御本殿

現在の拝殿奥に鎮座します御本殿は江戸時代末期文久年間に高井勘右工門が社殿改築のた



昔の大前・御本殿

現在の拝殿奥に鎮座します御本殿は江戸時代末期文久年間に高井勘右工門が社殿改築のた

位六十年を記念して建て替えが計画され、昭和六十一年に造営されたものです。

検見川神社のこれから

当神社では、皆様方により親しまれる神社、また検見川大明神の威をさらに増す神社となりますよう、境内整備事業計画がますますよう、境内整備事業計画が現在検討されています。

新天皇即位の日程が具体化しつつあることを踏まえ、新天皇即位記念事業として計画を進めしていく予定です。境内周囲の駐車場等はある程度整備されてきましたが、境内の中は依然として手狭な状況にあります。先代宮司時代からの念願であります。新た境内拡充のため、本殿の移設、各種機能を備えた儀式殿の新設、神社へのアクセスのための道路拡張等、抜本的な境内拡充計画の実現を目指しております。

長い間御本殿のみの神社で、拝殿その他の施設がありません

平成三十年厄年表

厄除は禍神の力を抑制し、災難・災禍が無いようのご祈念をするものです。厄除祈願を受け、心身共に清らかにし、明るく災いの無い生活をお送り下さい。

61歳	42歳	25歳	数え年
昭和34年	昭和53年	平成7年	前厄
昭和33年	昭和52年	平成6年	本厄
昭和32年	昭和51年	平成5年	後厄
昭和31年	昭和50年	平成4年	報賽

女性

61歳	37歳	33歳	19歳	数え年
昭和34年	昭和58年	昭和62年	平成13年	前厄
昭和33年	昭和57年	昭和61年	平成12年	本厄
昭和32年	昭和56年	昭和60年	平成11年	後厄
昭和31年	昭和55年	昭和59年	平成10年	報賽

男性



十一月・十二月の運勢

〔注意〕

各人の満年齢は、左記の数え年から、各人本人の誕生日以前には二歳、誕生日以後には一歳を差し引けば得られる。アラビア数字は、ことしの誕生日以後の満年齢である。子・辰・申の年は閏年となる。

平成二十九年各人数え年・生年・干支・九星草見表

六白金星	七赤金星	八白土星	九紫火星	九星
数え 96歳 1922年 大正11年生	数え 97歳 1921年 大正10年生	数え 98歳 1920年 大正9年生	数え 99歳 1919年 大正8年生	
数え 87歳 1931年 昭和6年生	数え 88歳 1930年 昭和5年生	数え 89歳 1929年 昭和4年生	数え 90歳 1928年 昭和3年生	
数え 78歳 1940年 昭和15年生	数え 79歳 1939年 昭和14年生	数え 80歳 1938年 昭和13年生	数え 81歳 1937年 昭和12年生	
数え 69歳 1949年 昭和24年生	数え 70歳 1948年 昭和23年生	数え 71歳 1947年 昭和22年生	数え 72歳 1946年 昭和21年生	
数え 60歳 1958年 昭和33年生	数え 61歳 1957年 昭和32年生	数え 62歳 1956年 昭和31年生	数え 63歳 1955年 昭和30年生	
数え 51歳 1967年 昭和42年生	数え 52歳 1966年 昭和41年生	数え 53歳 1965年 昭和40年生	数え 54歳 1964年 昭和39年生	
数え 42歳 1976年 昭和51年生	数え 43歳 1975年 昭和50年生	数え 44歳 1974年 昭和49年生	数え 45歳 1973年 昭和48年生	
数え 33歳 1985年 昭和60年生	数え 34歳 1984年 昭和59年生	数え 35歳 1983年 昭和58年生	数え 36歳 1982年 昭和57年生	
数え 24歳 1994年 平成6年生	数え 25歳 1993年 平成5年生	数え 26歳 1992年 平成4年生	数え 27歳 1991年 平成3年生	
数え 15歳 2003年 平成15年生	数え 16歳 2002年 平成14年生	数え 17歳 2001年 平成13年生	数え 18歳 2000年 平成12年生	
数え 6歳 2012年 平成24年生	数え 7歳 2011年 平成23年生	数え 8歳 2010年 平成22年生	数え 9歳 2009年 平成21年生	
<p>十一月の運勢</p> <p>〔辛亥八白土星氣性中宮の月 十一月六日より十二月五日迄〕</p>				
<p>諸事予定通りに進み順調な月になりそう です。充実感があり気分爽快となります が、あまり調子に乗らない様に。急進・猛 進すると破運を招くので丁寧な歩みを心掛 けて。漸進が吉。</p>				
<p>十二月の運勢</p> <p>〔壬子七赤金星氣性中宮の月 十二月六日より一月五日迄〕</p>				
<p>良い実を手に取ることが出来そうな月で す。事業等でも業績が上がりワクワクしま すが、好調は中々続くものではないので、 今は此の良い運気を上手に用いて基礎固め をしつかりと。</p>				
<p>六白金星</p> <p>程良い運気ですが、まだ焦る傾向が 強いので十分に気をつけて下さい。とかく 短気は損気を招き良い結果に繋がるか ら注意。何事も時間をかけても丁寧な歩み を心掛けて。</p>				
<p>七赤金星</p> <p>良い環境となりますが慣れを生じやすい ので、十分に気を引き締めて行動して下さい 。些細なことでもいやがらず、こころよ く動いて。志した時の意気込みと謙虚さを 忘れない様に。</p>				
<p>八白土星</p> <p>ザワザワして落ち着かなくなりますが、 流れは良いので、物事をよくみて慎重な行 動を。かなり人の出入りが多くなりそうな ので、異々も失礼のないように。慌てると ケガをする。</p>				
<p>九紫火星</p> <p>周囲から期待されて忙しい年末となりそ うです。事業等も大いに繁昌するでしょう。 後半より色々と声が掛かり宴席が重なるの で暴飲暴食に注意。浮かれて調子に乗ると 信用を失う。</p>				

一 白 水 星	二 黒 土 星	三 碧 木 星	四 緑 木 星	五 黃 土 星
数え 91歳 1927年 昭和2年生	数え 92歳 1926年 昭和元年生	数え 93歳 1925年 大正14年生	数え 94歳 1924年 大正13年生	数え 95歳 1923年 大正12年生
数え 82歳 1936年 昭和11年生	数え 83歳 1935年 昭和10年生	数え 84歳 1934年 昭和9年生	数え 85歳 1933年 昭和8年生	数え 86歳 1932年 昭和7年生
数え 73歳 1945年 昭和20年生	数え 74歳 1944年 昭和19年生	数え 75歳 1943年 昭和18年生	数え 76歳 1942年 昭和17年生	数え 77歳 1941年 昭和16年生
数え 64歳 1954年 昭和29年生	数え 65歳 1953年 昭和28年生	数え 66歳 1952年 昭和27年生	数え 67歳 1951年 昭和26年生	数え 68歳 1950年 昭和25年生
数え 55歳 1963年 昭和38年生	数え 56歳 1962年 昭和37年生	数え 57歳 1961年 昭和36年生	数え 58歳 1960年 昭和35年生	数え 59歳 1959年 昭和34年生
数え 46歳 1972年 昭和47年生	数え 47歳 1971年 昭和46年生	数え 48歳 1970年 昭和45年生	数え 49歳 1969年 昭和44年生	数え 50歳 1968年 昭和43年生
数え 37歳 1981年 昭和56年生	数え 38歳 1980年 昭和55年生	数え 39歳 1979年 昭和54年生	数え 40歳 1978年 昭和53年生	数え 41歳 1977年 昭和52年生
数え 28歳 1990年 平成2年生	数え 29歳 1989年 平成元年生	数え 30歳 1988年 昭和63年生	数え 31歳 1987年 昭和62年生	数え 32歳 1986年 昭和61年生
数え 19歳 1999年 平成11年生	数え 20歳 1998年 平成10年生	数え 21歳 1997年 平成9年生	数え 22歳 1996年 平成8年生	数え 23歳 1995年 平成7年生
数え 10歳 2008年 平成20年生	数え 11歳 2007年 平成19年生	数え 12歳 2006年 平成18年生	数え 13歳 2005年 平成17年生	数え 14歳 2004年 平成16年生
数え 1歳 2017年 平成29年生	数え 2歳 2016年 平成28年生	数え 3歳 2015年 平成27年生	数え 4歳 2014年 平成26年生	数え 5歳 2013年 平成25年生
喜び事が多く楽しみの多い月になりそうです。周囲の協力や援助が得られるので素直に受けて。交際範囲も広がり忙しくなりますが、失礼のない様に。うかれると足元をすぐわれる。	行き違いやスレ違いが多くなりそうな月があるのです。わざかな違いが意外な方面に発展する事があるので念には念を入れた行動を心掛けて。出来れば新規事は、計画までとし実行は後日に。	どうどうめぐりをしやすいので、十分に用心しながら行動して下さい。何も考えずに、あれこれと手を出すと、全てが中途半端になる恐れあり。諸事じっくり考証的を絞る事が吉。	流れに乗って進みすぎるとよくないのでよく考えて。ここは前進よりも退守してもう一度見直しをするように。もし、何か良くないことが見つかったら、直ちに手直しをすること。	先の見通しはありますまだ本格的な運氣の数歩位前なので大いに努力を続けて下さい。コツコツと積み上げていく事が大切で、一気に飛び越えたりするとケガをする。地道が大事。
ザワザワしておちつかなくなるから気を引き締めて。身辺に変化が生じやすく、転業・転職の話もありますが、即断・即決せずよく考えて。今は現状維持が良策で軽率な動きは凶。	表面のみで内実が伴わず、気ばかり焦り思うように進めないことが多くなりますが冷静に。感情的になつて、何も考えずに勢いにまかせて進むと、大きな悔いを残す。短気は損氣。	慎重な対応を。少し位は大丈夫だろうと甘い考えを起こすと痛い目にあう。特に後半より酒席が重なるので、くれぐれも粗相のないようになります。	雑事ばかり多く本業が疎かになる恐れがあるので此の点に気をつけて乗り切つて下さい。どちらかと言えば、まだ足元がぬかるんでいるから無理な行動はせず能力の範囲内の行動を。	順調な運気に恵まれて、期待のもてる月となりそうです。新規事や拡張等は、良いスタートとなるでしょう。かなり上昇していきますが、猛進せずほどほどに。安全運転を心掛けて。

正月元旦の祭典

初詣のご案内

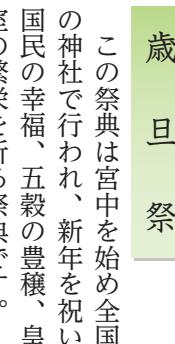
当神社では、正月元旦に次の三つの祭典が斎行されます。三祭典とも新年最初の重要な祭典です。初詣にお越しの皆様も是非ご参列下さいます。



元旦午前零時の大前

元旦の午前零時を期して斎行されるお祭りです。皆様新しい年を迎えるにあたり、

八方除祭



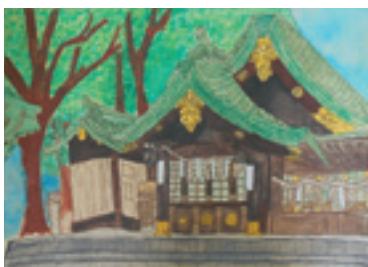
歳旦祭

この祭典は宮中を始め全国の神社で行われ、新年を祝い国民の幸福、五穀の豊穣、皇室の繁栄を祈る祭典です。

八方除祭と併せて斎行される祭典で、新年の「寿ぎ」（お祝を述べること）と今後の平安を検見川大明神に祈念します。年初めに御祈願を希望される方であればどなたでもご参列いただけます。

元旦祈願祭

地相・家相・方位・日柄・歳まわり等森羅万象に基づく一切の災厄を除去し、人々がこの新しい年を災禍なく清々しい気持ちで過ごせるよう祈念します。



堀さん (一組)



黒瀬さん (一組)

神社写生大会

検見川小学校六年生児童

柱や装飾を工夫して彩色し、歴史ある神社の厳かな雰囲気を表現しました。

丁寧な下絵と光の明暗を工夫した着色で、立体感のある荘厳な神社を表現しました。



大野琴葉さん (二組)



加藤有理沙さん (二組)

奥行きのある構図で、白色と黒色を巧みに使って光と影をうまく表現しました。

遠近感を出し、歴史を感じさせる深い色づかいでかきました。

六月七日(水)、検見川小学校六年生児童七十二名の皆さんによる神社写生会が行われました。作品はどれも素晴らしい出来栄えでした。代表して四点の作品を添えてご紹介させていただきます。